



2020年9月期 決算短信〔日本基準〕（連結）

2020年11月11日

上場会社名 株式会社シイエム・シイ 上場取引所 東 名
 コード番号 2185 URL <https://www.cmc.co.jp/>
 代表者 (役職名) 代表取締役社長 (氏名) 佐々 幸恭
 問合せ先責任者 (役職名) 取締役管理本部長 (氏名) 杉原 修巳 TEL 052-322-3351
 定時株主総会開催予定日 2020年12月25日 配当支払開始予定日 2020年12月28日
 有価証券報告書提出予定日 2020年12月25日
 決算補足説明資料作成の有無 : 有
 決算説明会開催の有無 : 有

(百万円未満切捨て)

1. 2020年9月期の連結業績 (2019年10月1日～2020年9月30日)

(1) 連結経営成績

(%表示は対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する 当期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
2020年9月期	17,071	△11.3	1,818	△19.1	1,827	△18.7	1,354	3.1
2019年9月期	19,251	6.3	2,246	12.2	2,248	8.3	1,314	△0.7

(注) 包括利益 2020年9月期 1,459百万円 (5.9%) 2019年9月期 1,378百万円 (△0.3%)

	1株当たり 当期純利益	潜在株式調整後 1株当たり当期純利益	自己資本 当期純利益率	総資産 経常利益率	売上高 営業利益率
	円 銭	円 銭	%	%	%
2020年9月期	193.27	—	9.2	9.5	10.7
2019年9月期	188.68	—	9.7	12.4	11.7

(参考) 持分法投資損益 2020年9月期 △114百万円 2019年9月期 △18百万円

(2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率	1株当たり純資産
	百万円	百万円	%	円 銭
2020年9月期	19,687	15,419	77.9	2,206.57
2019年9月期	18,797	14,217	75.1	2,026.90

(参考) 自己資本 2020年9月期 15,329百万円 2019年9月期 14,115百万円

(3) 連結キャッシュ・フローの状況

	営業活動による キャッシュ・フロー	投資活動による キャッシュ・フロー	財務活動による キャッシュ・フロー	現金及び現金同等物 期末残高
	百万円	百万円	百万円	百万円
2020年9月期	1,337	△64	△703	9,325
2019年9月期	1,720	△373	△293	8,771

2. 配当の状況

	年間配当金					配当金総額 (合計)	配当性向 (連結)	純資産配当率 (連結)
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計			
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	百万円	%	%
2019年9月期	—	0.00	—	40.00	40.00	278	21.2	2.1
2020年9月期	—	0.00	—	50.00	50.00	347	25.9	2.4
2021年9月期 (予想)	—	0.00	—	50.00	50.00		21.8	

(注) 2020年9月期期末配当金の内訳 普通配当48円00銭 記念配当2円00銭

3. 2021年9月期の連結業績予想 (2020年10月1日～2021年9月30日)

(%表示は、通期は対前期、四半期は対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属 する当期純利益		1株当たり 当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
第2四半期 (累計)	8,520	△3.9	572	△28.1	640	△21.6	436	△18.7	62.90
通期	20,189	18.3	2,276	25.2	2,320	27.0	1,590	17.4	228.88

※ 注記事項

(1) 期中における重要な子会社の異動（連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動）：無

(2) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

- ① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更：有
 ② ①以外の会計方針の変更：無
 ③ 会計上の見積りの変更：無
 ④ 修正再表示：無

(3) 発行済株式数（普通株式）

① 期末発行済株式数（自己株式を含む）	2020年9月期	7,182,000株	2019年9月期	7,182,000株
② 期末自己株式数	2020年9月期	235,009株	2019年9月期	217,760株
③ 期中平均株式数	2020年9月期	7,008,808株	2019年9月期	6,964,532株

(参考) 個別業績の概要

1. 2020年9月期の個別業績（2019年10月1日～2020年9月30日）

(1) 個別経営成績 (%表示は対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		当期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
2020年9月期	9,508	△10.5	1,267	△24.1	1,620	△17.1	1,212	18.8
2019年9月期	10,627	△2.8	1,669	9.5	1,955	11.6	1,020	△16.0

	1株当たり 当期純利益	潜在株式調整後 1株当たり当期純利益
	円 銭	円 銭
2020年9月期	173.04	—
2019年9月期	146.55	—

(2) 個別財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率	1株当たり純資産
	百万円	百万円	%	円 銭
2020年9月期	17,033	14,515	85.2	2,089.45
2019年9月期	16,263	13,556	83.4	1,946.65

(参考) 自己資本 2020年9月期 14,515百万円 2019年9月期 13,556百万円

2. 2021年9月期の個別業績予想（2020年10月1日～2021年9月30日）

(%表示は、通期は対前期、四半期は対前年同四半期増減率)

	売上高		経常利益		当期純利益		1株当たり 当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
第2四半期（累計）	4,307	△6.0	464	△28.4	322	△40.2	46.43
通期	10,867	14.3	1,800	11.1	1,249	3.0	179.86

※ 決算短信は公認会計士又は監査法人の監査の対象外です

※ 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、その達成を当社として約束する趣旨のものではありません。また、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。

○添付資料の目次

1. 経営成績等の概況	2
(1) 当期の経営成績の概況	2
(2) 当期の財政状態の概況	5
(3) 当期のキャッシュ・フローの概況	5
(4) 今後の見通し	5
(5) 継続企業の前提に関する重要事象等	5
2. 会計基準の選択に関する基本的な考え方	6
3. 連結財務諸表及び主な注記	7
(1) 連結貸借対照表	7
(2) 連結損益計算書及び連結包括利益計算書	9
連結損益計算書	9
連結包括利益計算書	10
(3) 連結株主資本等変動計算書	11
(4) 連結キャッシュ・フロー計算書	13
(5) 連結財務諸表に関する注記事項	14
(継続企業の前提に関する注記)	14
(会計方針の変更)	14
(会計上の見積りの変更)	14
(修正再表示)	14
(追加情報)	14
(セグメント情報等)	15
(1株当たり情報)	18
(重要な後発事象)	18

1. 経営成績等の概況

(1) 当期の経営成績の概況

これまで当社グループは、マニュアルを中心とした、お客さま企業の戦略支援を通じ、社会に貢献してまいりました。

中期経営計画の2年目となる当期におきましては、昨期に引き続き変革をキーワードとする成長戦略、特に、市場戦略・ICT戦略・M&A戦略の推進並びに株主還元の強化に注力してまいりました。

① 変革アクションの状況

中期経営計画に基づき取り組んだ結果、以下の結果となりました。

a 注力市場の取り組み

- ・医療・医薬品業界において、学術資料の制作などの専門知識集約型業務が深耕。

b オンライン化の加速

- ・WEBを活用した教育イベントや、ARを活用した技術解説アプリなど、ICTを活用した新商材をモビリティ企業向けに提供。

c ドキュメント領域のICT化

- ・マニュアル編集サービス『Knowledge Connect』を販売開始。各種マニュアルなどのドキュメントを「つくる」「見る」「管理する」ための最適機能を搭載。働き方改革や定型業務の整理に向けた岐阜市役所との共同研究を開始。

d 戦略的M&A

- ・AIをはじめとしたICT技術を保有する木村情報技術株式会社と資本業務提携。業務標準化ビジネスの強化、医療・医薬品市場へのシナジー展開を進める。特に、新型コロナウイルスの影響にともない、オンライン商材の連携・拡大を推進中。

e 株主還元の強化

- ・名古屋証券取引所市場第二部への上場記念として、2020年9月期の期末配当を1株当たり2円の記念配当。
- ・株主還元の充実と資本効率の向上を図るとともに、経営環境の変化に対応した機動的な資本政策を遂行するため、自己株式の取得を実行。

② 全般的概況

中期経営計画に基づき取り組んだ結果、当社グループの当連結会計年度における経営成績は、次のとおりとなりました。

a 前連結会計年度との比較

勘定科目	金額	前年同期比		主な増減理由
売上高	17,071百万円	2,180百万円減	11.3%減	新型コロナウイルス感染拡大にともない、主要顧客における各種イベント案件の延期・中止、印刷物などの減少。
営業利益	1,818百万円	428百万円減	19.1%減	
経常利益	1,827百万円	421百万円減	18.7%減	
親会社株主に帰属する当期純利益	1,354百万円	40百万円増	3.1%増	連結子会社の解散にともない、法人税等合計額が減少した結果、利益が増加。

b 業績予想との比較

2020年7月に公表しました2020年9月期通期の連結業績予想に基づいて、業績予想比を記載しております。

勘定科目	金額	業績予想比		主な増減理由
		増減	増減率	
売上高	17,071百万円	71百万円増	0.4%増	原価の低減、販売費及び一般管理費の削減により、利益が増加。
営業利益	1,818百万円	218百万円増	13.7%増	
経常利益	1,827百万円	177百万円増	10.8%増	
親会社株主に帰属する当期純利益	1,354百万円	334百万円増	32.8%増	連結子会社の解散にともない、法人税等合計額が減少した結果、利益が増加。

③ セグメント別概況

当連結会計年度のセグメント別の経営成績は、次のとおりであります。

[マーケティング事業]

お客さま企業のマーケティング戦略・ICT戦略を支援するための一連のサービスを提供

勘定科目	金額	前年同期比		主な増減理由
		増減	増減率	
売上高	15,180百万円	1,728百万円減	10.2%減	新型コロナウイルス感染拡大にともない、主要顧客における各種イベント案件の延期・中止、印刷物などの減少。
営業利益	1,605百万円	432百万円減	21.2%減	

マーケティング事業における分類別概況

当連結会計年度のマーケティング事業における分類別の経営成績は、次のとおりであります。

分類別(連結)売上高

分類	概要	売上高	構成比	前年同期比	
				増減	増減率
インターナル・マーケティング	業務標準化や商品教育・販売教育・技術教育などの企画・運営	3,370百万円	22.2%	366百万円減	9.8%減
エクスターナル・マーケティング	販売促進や広告宣伝、広報などの企画・運営	1,441百万円	9.5%	311百万円減	17.8%減
カスタマーサポート・マーケティング	製品の取扱説明書や修理書などの企画・編集	8,143百万円	53.6%	1,038百万円減	11.3%減
トータルプリンティング	取扱説明書や修理書などの印刷・製本、商業印刷	1,577百万円	10.4%	109百万円減	6.5%減
その他	人材派遣、市場調査、物品の販売など	647百万円	4.3%	97百万円増	17.7%増
マーケティング事業 計		15,180百万円	100.0%	1,728百万円減	10.2%減

[システム開発事業]

お客さま企業のシステム開発を支援する一連のサービスを提供(マーケティング事業におけるICT戦略支援を除く)

勘定科目	金額	前年同期比		主な増減理由
売上高	1,890百万円	451百万円減	19.3%減	<ul style="list-style-type: none"> ・前第4四半期連結会計期間における需要が増えた反動により減少。 ・新型コロナウイルス感染拡大にともない、主要顧客におけるシステム投資の遅延、投資の見直しによる受注量の減少。
営業利益	194百万円	5百万円減	2.7%減	

以上がセグメント別の経営成績であります。

当期は、前期における消費税増税にともなう需要増による反動減に加え、新型コロナウイルス感染拡大にともなう各種イベント案件の延期・中止、印刷物などの減少の影響を受け、売上高・営業利益ともに減少となりました。

2021年9月期においては新型コロナウイルス感染拡大の長期化により、企業をとりまく市場環境の変化(ICT活用など)が常態化するものと見込んでおります。当社グループは、この変化をチャンスとし、本中期経営計画にて進行中の変革アクションをさらに加速してまいります。

(2) 当期の財政状態の概況

(資産の部)

当連結会計年度末の資産合計は、前年同期より890百万円増加し、19,687百万円（前年同期比4.7%増）となりました。これは主として、現金及び預金の増加553百万円及び投資有価証券の増加392百万円によるものであります。

(負債の部)

当連結会計年度末の負債合計は、前年同期より311百万円減少し、4,268百万円（前年同期比6.8%減）となりました。これは主として、支払手形及び買掛金の減少171百万円、未払金の減少129百万円、未払法人税等の減少163百万円によるものであります。

(純資産の部)

当連結会計年度末の純資産合計は、前年同期より1,201百万円増加し、15,419百万円（前年同期比8.4%増）となりました。これは主として、利益剰余金の増加1,076百万円によるものであります。

(3) 当期のキャッシュ・フローの概況

当連結会計年度における現金及び現金同等物は、前連結会計年度末に比べ553百万円増加し、当連結会計年度末には9,325百万円となりました。

(営業活動によるキャッシュ・フロー)

営業活動によるキャッシュ・フローは、1,337百万円の収入（前年同期は1,720百万円の収入）となりました。これは主として、法人税等の支払額786百万円があったものの、税金等調整前当期純利益1,865百万円の収入、減価償却費364百万円によるものであります。

(投資活動によるキャッシュ・フロー)

投資活動によるキャッシュ・フローは、64百万円の支出（前年同期は373百万円の支出）となりました。これは主として、有形固定資産の売却による収入125百万円があったものの、有形固定資産の取得による支出106百万円、無形固定資産の取得による支出106百万円によるものであります。

(財務活動によるキャッシュ・フロー)

財務活動によるキャッシュ・フローは、703百万円の支出（前年同期は293百万円の支出）となりました。これは主として、自己株式の取得による支出299百万円、配当金の支払額279百万円によるものであります。

(4) 今後の見通し

現時点における2020年9月期の当社グループの業績の見通しにつきましては、以下を予想しております。

勘定科目	(参考) 2020年9月期 実績	2021年9月期 予想	前年同期比	
売上高	17,071百万円	20,189百万円	3,118百万円増	18.3%増
営業利益	1,818百万円	2,276百万円	458百万円増	25.2%増
経常利益	1,827百万円	2,320百万円	493百万円増	27.0%増
親会社株主に帰属する当期純利益	1,354百万円	1,590百万円	235百万円増	17.4%増

(5) 継続企業の前提に関する重要事象等

該当事項はありません。

2. 会計基準の選択に関する基本的な考え方

当社グループは、国内の同業他社との比較可能性を確保するため、会計基準につきましては日本基準を適用しております。

3. 連結財務諸表及び主な注記

(1) 連結貸借対照表

(単位：千円)

	前連結会計年度 (2019年9月30日)	当連結会計年度 (2020年9月30日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	8,832,896	9,386,807
受取手形及び売掛金	2,859,550	3,038,176
電子記録債権	164,152	226,195
たな卸資産	1,035,101	776,472
その他	240,233	268,961
流動資産合計	13,131,934	13,696,615
固定資産		
有形固定資産		
建物及び構築物(純額)	783,429	735,332
機械装置及び運搬具(純額)	218,605	188,562
工具、器具及び備品(純額)	142,031	92,595
土地	2,023,696	1,930,496
建設仮勘定	2,608	—
その他(純額)	7,233	131,483
有形固定資産合計	3,177,603	3,078,471
無形固定資産		
のれん	80,028	48,017
ソフトウェア	151,103	297,122
その他	204,845	49,069
無形固定資産合計	435,977	394,209
投資その他の資産		
投資有価証券	699,314	1,091,804
保険積立金	447,373	461,866
繰延税金資産	544,577	628,463
その他	361,136	336,524
貸倒引当金	△71	△71
投資その他の資産合計	2,052,330	2,518,587
固定資産合計	5,665,912	5,991,268
資産合計	18,797,847	19,687,883

(単位:千円)

	前連結会計年度 (2019年9月30日)	当連結会計年度 (2020年9月30日)
負債の部		
流動負債		
支払手形及び買掛金	1,053,458	882,271
短期借入金	159,722	96,406
未払金	215,098	85,810
未払費用	271,132	243,879
未払法人税等	392,375	229,228
賞与引当金	523,541	506,351
役員賞与引当金	96,050	55,939
その他	426,254	518,866
流動負債合計	3,137,634	2,618,753
固定負債		
役員退職慰労引当金	214,001	241,876
退職給付に係る負債	1,161,016	1,201,783
その他	67,393	206,390
固定負債合計	1,442,411	1,650,049
負債合計	4,580,046	4,268,803
純資産の部		
株主資本		
資本金	657,610	657,610
資本剰余金	588,467	656,537
利益剰余金	12,993,641	14,069,674
自己株式	△419,632	△463,304
株主資本合計	13,820,086	14,920,517
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	207,533	337,737
為替換算調整勘定	40,149	27,779
退職給付に係る調整累計額	48,077	43,009
その他の包括利益累計額合計	295,760	408,526
非支配株主持分	101,953	90,036
純資産合計	14,217,800	15,419,080
負債純資産合計	18,797,847	19,687,883

(2) 連結損益計算書及び連結包括利益計算書
(連結損益計算書)

(単位：千円)

	前連結会計年度 (自 2018年10月1日 至 2019年9月30日)	当連結会計年度 (自 2019年10月1日 至 2020年9月30日)
売上高	19,251,213	17,071,139
売上原価	12,145,037	11,072,939
売上総利益	7,106,175	5,998,200
販売費及び一般管理費	4,859,617	4,179,660
営業利益	2,246,558	1,818,539
営業外収益		
受取利息	3,618	2,430
受取配当金	7,859	7,349
受取保険金	52,893	42,937
作業くず売却益	13,062	8,308
補助金収入	13,669	70,635
その他	12,532	19,623
営業外収益合計	103,635	151,285
営業外費用		
支払利息	6,129	5,185
持分法による投資損失	18,899	114,732
為替差損	64,277	4,541
固定資産除却損	1,069	13,173
投資事業組合運用損	2,760	—
その他	8,119	4,779
営業外費用合計	101,257	142,412
経常利益	2,248,936	1,827,412
特別利益		
投資有価証券売却益	—	5,826
固定資産売却益	2,499	31,772
特別利益合計	2,499	37,598
特別損失		
減損損失	133,738	—
特別損失合計	133,738	—
税金等調整前当期純利益	2,117,697	1,865,010
法人税、住民税及び事業税	808,160	594,642
法人税等調整額	△23,604	△76,663
法人税等合計	784,556	517,978
当期純利益	1,333,141	1,347,031
非支配株主に帰属する当期純利益又は非支配株主に 帰属する当期純損失(△)	19,045	△7,571
親会社株主に帰属する当期純利益	1,314,096	1,354,602

(連結包括利益計算書)

(単位：千円)

	前連結会計年度 (自 2018年10月1日 至 2019年9月30日)	当連結会計年度 (自 2019年10月1日 至 2020年9月30日)
当期純利益	1,333,141	1,347,031
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	△7,871	130,203
為替換算調整勘定	△25,566	△13,101
退職給付に係る調整額	78,548	△5,067
その他の包括利益合計	45,110	112,035
包括利益	1,378,252	1,459,066
(内訳)		
親会社株主に係る包括利益	1,356,553	1,467,368
非支配株主に係る包括利益	21,698	△8,301

(3) 連結株主資本等変動計算書

前連結会計年度(自 2018年10月1日 至 2019年9月30日)

(単位:千円)

	株主資本				
	資本金	資本剰余金	利益剰余金	自己株式	株主資本合計
当期首残高	657,610	588,467	11,933,939	△419,514	12,760,501
当期変動額					
剰余金の配当			△250,757		△250,757
親会社株主に帰属する 当期純利益			1,314,096		1,314,096
自己株式の取得				△118	△118
連結範囲の変動			△3,636		△3,636
株主資本以外の項目の 当期変動額(純額)					
当期変動額合計	—	—	1,059,702	△118	1,059,584
当期末残高	657,610	588,467	12,993,641	△419,632	13,820,086

	その他の包括利益累計額				非支配株主持分	純資産合計
	その他有価証券 評価差額金	為替換算 調整勘定	退職給付に係る 調整累計額	その他の包括 利益累計額合計		
当期首残高	215,405	68,369	△30,470	253,303	81,151	13,094,956
当期変動額						
剰余金の配当						△250,757
親会社株主に帰属する 当期純利益						1,314,096
自己株式の取得						△118
連結範囲の変動						△3,636
株主資本以外の項目の 当期変動額(純額)	△7,871	△28,219	78,548	42,456	20,802	63,259
当期変動額合計	△7,871	△28,219	78,548	42,456	20,802	1,122,843
当期末残高	207,533	40,149	48,077	295,760	101,953	14,217,800

当連結会計年度(自 2019年10月1日 至 2020年9月30日)

(単位:千円)

	株主資本				
	資本金	資本剰余金	利益剰余金	自己株式	株主資本合計
当期首残高	657,610	588,467	12,993,641	△419,632	13,820,086
当期変動額					
剰余金の配当			△278,569		△278,569
親会社株主に帰属する 当期純利益			1,354,602		1,354,602
自己株式の取得				△299,962	△299,962
自己株式の処分		68,070		256,291	324,361
株主資本以外の項目の 当期変動額(純額)					
当期変動額合計	—	68,070	1,076,033	△43,671	1,100,431
当期末残高	657,610	656,537	14,069,674	△463,304	14,920,517

	その他の包括利益累計額				非支配株主持分	純資産合計
	その他有価証券 評価差額金	為替換算 調整勘定	退職給付に係る 調整累計額	その他の包括 利益累計額合計		
当期首残高	207,533	40,149	48,077	295,760	101,953	14,217,800
当期変動額						
剰余金の配当						△278,569
親会社株主に帰属する 当期純利益						1,354,602
自己株式の取得						△299,962
自己株式の処分						324,361
株主資本以外の項目の 当期変動額(純額)	130,203	△12,370	△5,067	112,765	△11,917	100,848
当期変動額合計	130,203	△12,370	△5,067	112,765	△11,917	1,201,280
当期末残高	337,737	27,779	43,009	408,526	90,036	15,419,080

(4) 連結キャッシュ・フロー計算書

(単位:千円)

	前連結会計年度 (自 2018年10月1日 至 2019年9月30日)	当連結会計年度 (自 2019年10月1日 至 2020年9月30日)
営業活動によるキャッシュ・フロー		
税金等調整前当期純利益	2,117,697	1,865,010
減価償却費	273,238	364,781
のれん償却額	55,875	32,011
減損損失	133,738	—
賞与引当金の増減額(△は減少)	10,004	△17,078
退職給付に係る負債の増減額(△は減少)	42,345	35,701
役員賞与引当金の増減額(△は減少)	△13,950	△40,110
役員退職慰労引当金の増減額(△は減少)	△29,576	27,875
受取利息及び受取配当金	△11,477	△9,780
支払利息	6,129	5,185
持分法による投資損益(△は益)	18,899	114,732
為替差損益(△は益)	52,767	4,549
固定資産除却損	1,069	13,173
投資有価証券売却損益(△は益)	—	△5,826
固定資産売却損益(△は益)	△2,499	△31,772
売上債権の増減額(△は増加)	△229,469	△246,474
たな卸資産の増減額(△は増加)	△129,328	250,858
仕入債務の増減額(△は減少)	191,092	△166,223
前受金の増減額(△は減少)	65,990	△18,021
未払金の増減額(△は減少)	△10,410	△129,207
未払消費税等の増減額(△は減少)	35,060	75,015
その他	△754	△4,593
小計	2,576,444	2,119,805
利息及び配当金の受取額	11,503	9,780
利息の支払額	△5,897	△5,389
法人税等の支払額	△861,476	△786,927
営業活動によるキャッシュ・フロー	1,720,573	1,337,269
投資活動によるキャッシュ・フロー		
有形固定資産の取得による支出	△66,256	△106,072
有形固定資産の売却による収入	5,721	125,506
無形固定資産の取得による支出	△148,925	△106,001
その他	△164,043	22,061
投資活動によるキャッシュ・フロー	△373,502	△64,506
財務活動によるキャッシュ・フロー		
短期借入金の純増減額(△は減少)	42,988	△60,454
長期借入金の返済による支出	△82,970	—
自己株式の取得による支出	△118	△299,962
配当金の支払額	△251,290	△279,049
その他	△1,899	△63,652
財務活動によるキャッシュ・フロー	△293,289	△703,119
現金及び現金同等物に係る換算差額	△71,170	△15,737
現金及び現金同等物の増減額(△は減少)	982,611	553,906
現金及び現金同等物の期首残高	7,701,243	8,771,428
新規連結に伴う現金及び現金同等物の増加額	87,572	—
現金及び現金同等物の期末残高	8,771,428	9,325,334

(5) 連結財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(会計方針の変更)

(IFRS第16号「リース」の適用)

当社グループの在外連結子会社は、当連結会計年度の期首から「リース」(IFRS第16号)を適用しております。これにより、借手の会計処理については原則としてすべてのリース取引を連結貸借対照表の資産及び負債に計上する方法に変更しております。

当該会計基準の適用にあたり、経過措置として認められている当該会計基準の適用による累積的影響額を適用開始日に認識する方法を採用しております。

なお、当該会計基準適用に伴う連結財務諸表への影響額は軽微であります。

(会計上の見積りの変更)

該当事項はありません。

(修正再表示)

該当事項はありません。

(追加情報)

当社グループの業績につきましては、お客さま企業の動向に大きく影響を受けます。新型コロナウイルス感染拡大にともない、主要顧客においても各種イベント案件の延期・中止、印刷物などの減少による業績への影響が、2020年9月期の第4四半期末まで継続するものと仮定しておりました。

2021年9月期につきましては、感染拡大が長期化する中で、「新しい生活様式」の定着やWEB会議をはじめとするデジタル技術活用の加速など、企業活動をとりまく環境が「withコロナ」として常態化することを想定しております。こうした環境にあったビジネスを展開することを前提として、コロナウイルス感染症による業績への大きな影響がないと仮定しております。

当該仮定のもと、繰延税金資産の回収可能性の判断及び固定資産の減損の判定につき会計上の見積もりを行っております。

(セグメント情報等)

【セグメント情報】

1 報告セグメントの概要

(1) 報告セグメントの決定方法

当社グループの報告セグメントは、当社の構成単位のうち分離された財務情報が入手可能であり、取締役会が、経営資源の配分決定及び業績を評価するために、定期的に検討を行う対象となっているものであります。

当社グループは主に製品・サービス別に「マーケティング事業」及び「システム開発事業」の2つを報告セグメントとしております。

(2) 各報告セグメントに属する製品及びサービスの種類

「マーケティング事業」では、お客さま企業のマーケティング戦略・ICT戦略を支援しており、お客さま企業の技術情報に関する知見を活かしたマニュアルなどの制作、業務標準化支援及び教育・研修といった一連のサービスにICTなどを活用して提供しております。

「システム開発事業」では、お客さま企業のシステム開発を支援しており、ICTソリューションの企画・提案、システムインテグレーション、ソフトウェア受託開発、ソフトウェア開発要員の派遣、ソフトウェアパッケージの販売、ハードウェア及び周辺機器販売、各種クラウドサービスなどを提供しております。

2 報告セグメントごとの売上高、利益又は損失、資産、負債その他の項目の金額の算定方法

報告されている事業セグメントの会計処理の方法は、「連結財務諸表作成のための基本となる重要な事項」における記載と概ね同一であります。

報告セグメントの利益は、営業利益ベースの数値であります。セグメント間の内部収益及び振替高は市場実勢価格に基づいております。

3 報告セグメントごとの売上高、利益又は損失、資産、負債その他の項目の金額に関する情報
前連結会計年度(自 2018年10月1日 至 2019年9月30日)

(単位:千円)

	報告セグメント			調整額 (注1)	連結財務諸表 計上額(注2)
	マーケティング 事業	システム開発 事業	計		
売上高					
外部顧客への売上高	16,908,600	2,342,612	19,251,213	—	19,251,213
セグメント間の内部売上高 又は振替高	36,898	120,846	157,744	△157,744	—
計	16,945,498	2,463,459	19,408,958	△157,744	19,251,213
セグメント利益	2,038,348	200,439	2,238,788	7,770	2,246,558
セグメント資産	17,337,856	1,516,200	18,854,057	△56,210	18,797,847
その他の項目					
減価償却費	251,786	21,452	273,238	—	273,238
減損損失	133,738	—	133,738	—	133,738
有形固定資産及び 無形固定資産の増加額	214,846	3,965	218,812	—	218,812

(注) 1 調整額は、以下のとおりであります。

(1) セグメント利益の調整額7,770千円は、セグメント間取引消去であります。

(2) セグメント資産の調整額△56,210千円は、セグメント間取引消去であります。

2 セグメント利益は、連結損益計算書の営業利益と調整を行っております。

当連結会計年度(自 2019年10月1日 至 2020年9月30日)

(単位:千円)

	報告セグメント			調整額 (注1)	連結財務諸表 計上額(注2)
	マーケティング 事業	システム開発 事業	計		
売上高					
外部顧客への売上高	15,180,483	1,890,655	17,071,139	—	17,071,139
セグメント間の内部売上高 又は振替高	13,336	135,634	148,971	△148,971	—
計	15,193,820	2,026,290	17,220,111	△148,971	17,071,139
セグメント利益	1,605,599	194,939	1,800,539	18,000	1,818,539
セグメント資産	17,969,279	1,744,563	19,713,842	△25,959	19,687,883
その他の項目					
減価償却費	343,764	21,017	364,781	—	364,781
持分法投資損失(△)	△114,732	—	△114,732	—	△114,732
有形固定資産及び 無形固定資産の増加額	206,012	4,490	210,502	—	210,502

(注) 1 調整額は、以下のとおりであります。

(1) セグメント利益の調整額18,000千円は、セグメント間取引消去であります。

(2) セグメント資産の調整額△25,959千円は、セグメント間取引消去であります。

2 セグメント利益は、連結損益計算書の営業利益と調整を行っております。

(1株当たり情報)

	前連結会計年度 (自 2018年10月1日 至 2019年9月30日)	当連結会計年度 (自 2019年10月1日 至 2020年9月30日)
1株当たり純資産額	2,026円90銭	2,206円57銭
1株当たり当期純利益	188円68銭	193円27銭

(注) 1 潜在株式調整後1株当たり当期純利益については、潜在株式が存在しないため記載しておりません。

2 1株当たり当期純利益の算定上の基礎は、以下のとおりであります。

項目	前連結会計年度 (自 2018年10月1日 至 2019年9月30日)	当連結会計年度 (自 2019年10月1日 至 2020年9月30日)
親会社株主に帰属する当期純利益(千円)	1,314,096	1,354,602
普通株主に帰属しない金額(千円)	—	—
普通株式に係る親会社株主に帰属する当期純利益(千円)	1,314,096	1,354,602
普通株式の期中平均株式数(株)	6,964,532	7,008,808

(重要な後発事象)

該当事項はありません。